

### 自殺対策について町の考えは

**答** 全庁体制で対策を講じていく



栗原京子 議員

#### 自殺対策について

**問** 町の現状と対策は。

**答** 平均に比べ非常に高い自殺率となっている。今年度、「生きる支援推進本部」を設置し、各課連携をし全庁体制で対策を講じていく。

**問** 自殺未遂者の対応も未然に防ぐ大きな力となるのでは。

**答** 重要かつデリケートな課題だ。非常に慎重に

深く考えて対応していく。未遂者は精神的にも追い込まれている。慎重な対応をお願いしたい。対策を講じる際、数字を下げる事にとらわれず、一人に寄り添う対策、誰も自殺に追い込まれない生きたための支援をお願いしたい。

**答** 現在アンケートを行い、分析をしながら計画を策定していく。

**問** 自殺は一部の人の問題ではない。強い責任感から一人で抱え込まず、相談しやすい雰囲気や体制づくりが重要だと考えるが。

**答** 町としても力を入れてやっていく。

### 旧大川ランドホテル駐車場について

**問** 管理責任はどこか。

**答** 町である。

**問** 廃ホテルが崩れたり、台風時に波が上がったり危険である。ドクターヘリの着陸場所にもなっているため車両進入禁止等の対策が必要では。

**答** 消防署に確認したところ、着陸できずに困ったという事はないと聞いた。町は県から駐車場として占有許可をとっているため、車両進入禁止は考えていない。

**問** いずれにしろ町としては管理責任があるため、危険を避けるための対策を講じてほしい。

### 犬を飼うためのマナーについて

**問** 犬に関する苦情と対策は。

**答** 犬に噛まれた・鳴き声・糞尿に関するものなどが多く、飼い主宅への訪問指導を行っている。

**問** 放置されたフンを黄色いチョークで囲み、日付と時間を書いてそのま



放置されたフンを黄色いチョークで囲み、日時を書いて飼い主の自覚を促す「イエローチョーク作戦」



まにしておく事で、飼い主が周囲の迷惑に気付きます。

**問** 犬に噛まれたのを促す「イエローチョーク作戦」が大きな効果をあげているようだが、当町へ導入してはどうか。

**答** 効果もありコストもかからないため、早急に行なっていきたい。

**問** 人と動物が安心して暮らせる町づくりのために、飼い主のマナー向上は大切。チラシ等で啓発してはどうか。

**答** 検討し対応したい。

### 入湯税の引き上げは

**答** 観光業界と協議する



鈴木 勉 議員

#### 入湯税について

**問** 静岡県全体の観光交流客数は5年連続で過去最多を記録している。伊豆地域では熱海、三島市の増加が目立つ。東伊豆町は宿泊客や来遊客の落ち込みが著しいが対策は。

**答** 観光が主産業である当町にとっては非常に重要な課題であり、各種イベントの開催、ロケ受け

入れ、伊豆漁協による稲取漁港直売所の開設など、町外の人や車の流れを街中に呼び込み、町経済の活性化を図る。

**問** 観光の基盤整備には財源が必要だが。

**答** 入湯税の引き上げで対応したい。

**問** 入湯税は目的税で使途が制限されるが。

**答** 増収分については観光施設の整備や維持費に限定する。

**問** 観光財源として使える宿泊税が東京都、大阪府で実施しているが東伊豆町も導入しては。

**答** 宿泊税を導入するには総務省との協議が必要になり時間がかかる。当町においては入湯税の引

き上げが最良の対策である。

**問** 来年には消費税が引き上げられる、節約志向が強くなり旅行を控える傾向があり心配だ。

**答** 観光振興には財源が必要であり理解してもらいたい。

**問** 入湯税の引き上げについても、宿泊税の導入にしてもホテル、旅館業

の理解、協力が必要では。

**答** 町観光協会にお願いし、値上げの時期や値上げ幅について、各地区観光協会と協議する。



お客さんが楽しめる観光地づくりを